



アルベール・カレンティール展

神と芸術との対話

2018年1月7日(日) - 2月4日(日)

休館日: 月・火曜日(祝日は開館) 開館時間: 午前9:30~午後5:00(入館は午後4:45まで)

入場料: 一般500円(前売り300円)、高大生300円、中学生以下無料

※65歳以上の方は年齢確認ができるものをご提示いただければ前売り料金となります。

※障害者手帳をご持参の一般の方はご本人と同伴者1名様まで前売り料金となります。

主催: ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)

協賛: 株式会社ミウラ

協力: 学校法人 聖カタリナ学園 聖カタリナ大学

後援: 愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛



《羊飼いたち》 油彩



《イエズス様、公生活に入る》 油彩

このたび、ミウラート・ヴィレツジでは「神と芸術との対話 アルベルト・カルペンティール展」を開催いたします。

アルベルト・カルペンティール氏は、神父であり、世界的に著名な宗教画家です。氏の作品は独自の表現技法による版画作品や油彩、水彩をはじめ、世界各国の教会の壁画やステンドグラスなど、多岐にわたります。

1918年、ベルギーのアントワープに生まれた氏は、1937年に聖ドミニコ修道会に入会、1949年に宣教師として来日し、東京藝術大学で日本画を学びます。1958年に帰国後はアントワープ国立美術学校へ通い、ステンドグラス制作を学びました。長く東京都に在住して制作活動を行い、これまでに日本、ベルギー、オランダ、カナダ、アメリカなど世界各国で個展を開いています。キリストの生涯や黙示録などをテーマに描いた宗教画は高い評価を受けており、98歳となった現在も故郷ベルギーで精力的に制作活動を続けています。

今展は学校法人 聖カタリナ学園 聖カタリナ大学の全面的なご協力をいただき、開催する運びとなりました。神の教えを伝え、美を追求したアルベルト・カルペンティール氏の愛に溢れた作品を是非ご鑑賞ください。



《聖母子像》 ステンドグラス



《ピエタ》 ステンドグラス



《ユタ》 油彩



《カレルエガ》 珪部焼



《十字架》 版画



《茨の冠を持つ聖カタリナ》 版画



《神の子羊が七つの封印の第一をきる》 版画

アルベルト・カルペンティール展

2018年1月7日(日) — 2月4日(日)

主 催: ミウラート・ヴィレツジ(三浦美術館)

協 賛: 株式会社ミウラ

協 力: 学校法人 聖カタリナ学園 聖カタリナ大学

後 援: 愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

表面作品:《クリスマス》 油彩 作品は全て聖カタリナ大学蔵

次回展覧会

愛媛大学美術科卒業制作展
2018年2月11日(日) ~ 2月20日(火)



アクセス

◆JR松山駅から市内電車にて松山市駅へ、伊予鉄バス北条行き「内宮バス停」又は「花見橋バス停」下車 徒歩約15分
◆松山空港から約11km ◆松山I.C.から約16km ◆今治I.C.から約35km

MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレツジ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1

TEL089-978-6838 FAX089-978-0323

<http://www.miuraz.co.jp/miurart>

E-mail: miurart@miuraz.co.jp

駐車場: 30台と土・日・祝日は臨時駐車場(三浦工業 福角駐車場約250台)をご利用できます。